



2021年10月11日、フランス・コロンブ

アルケマ、植物由来ポリアミド 11 パウダーの新生産拠点を中国に建設

シンガポールにおける植物由来ポリアミド 11 の世界的な生産能力を 50%増強する主要プロジェクトと並行して、アルケマは中国の常熟事業所にポリアミド 11 パウダーの新しい生産拠点を建設することを発表しました。新しい生産拠点は 2023 年の第 1 四半期に稼働を開始する予定です。この投資は、アジアにおけるアドバンスドバイオサーキュラーマテリアルズの需要の増加をさらにサポートします。

Rilsan® ポリアミド 11 パウダーは、現在全量をフランスで再生可能なトウゴマから製造しており、靱性・耐久性・軽量性・および多様な加工性といった点で優れた特性と性能で世界的に認められた材料です。Rilsan® ポリアミド 11 パウダーは非常に要求の厳しい用途に使用され、耐久性のある家電製品、エネルギー効率に優れた輸送、主に消費者、産業、航空宇宙市場向けの高度な積層造形 (3D 印刷) などのメガトレンドによって推進される急成長市場に革新的なソリューションを提供します。

植物由来という本パウダー製品の特性に加えて、シンガポールの新しいアミノ 11 生産拠点と地理的に近い場所で非常に効率的な製造プロセスを導入することにより、このプロジェクトにおいてアルケマの野心的な持続可能社会の実現に向けた取り組みにも貢献します。

ハイパフォーマンスポリマー事業部門 シニアバイスプレジデント Erwoan Pezron は、「アジアでは、すべての主要な市場で Rilsan® ポリアミド 11 パウダーの需要が高まっており、増強される生産能力によりアジア地域内での製品供給が可能になります」と述べています。

この生産力の増強は、現在シンガポールで建設中のアルケマグループの主要なアミノ 11 の生産拠点と密接に関連しています。このシンガポールの新しい生産拠点は 2022 年半ばに生産を開始する予定で、アジアでのポリアミドビジネス拡大に向けた 4 億 5,000 万ユーロの特別な設備投資計画に含まれています。

アルケマは、材料科学に関する独自の専門的知識を基盤として、持続可能な新規材料に対して高まり続ける需要に対応する最高レベルの技術サポートを提供しています。アルケマグループは、2024 年までにスペシャリティ材料を専門とする企業になるという野心的な目標に基づき、当グループの売上高の約 80%を占めるスペシャリティ材料部門に特化した相補的で底堅く、革新性に優れた 3 つの事業部門 (接着剤ソリューション、先端材料、コーティングソリューション)、ならびに競争力が強く、市場での地位を確立している中間体部門に組織を再編します。アルケマでは最先端の技術ソリューションを提供し、新エネルギー、水へのアクセス、リサイクル、都市化とモビリティを中心とする課題に対応するとともに、全ての利害関係者との持続的な対話を進めています。2019 年の全社年間売上高は約 87 億ユーロで、20,500 人の従業員が全世界の約 55 カ国で事業活動に従事しています。その他の最新情報についてはアルケマ株式会社のウェブサイト www.arkema.com/japan をご覧ください。

お問い合わせ

アルケマ株式会社 マーケティング & コミュニケーションズ部

電話： 075-326-7530

メール： [こちらのフォーム](#)より

Arkema

420, rue d'Estienne d'Orves - F-92705 Colombes Cedex - France

Tel.: +33 1 49 00 80 80 - Fax: +33 1 49 00 83 96

A French société anonyme (limited company) with share capital of €767,364,760 - Registered in Nanterre: RCS 445 074 685

arkema.com